

再資源化委員会視察会報告 11/9～10

再資源化委員会では、11月9、10日に北九州市の光和精鉱(株)、筑後市の竹チップセンター等の施設の視察を実施しました。

光和精鉱(株)は、国内で豊富に産出される硫化鉄鉱石から硫酸と高炉用ペレット(製鉄原料)を製造し同時に、鉄鋼中に含まれる有価金属を回収することを目的に設立されました。それらの設備と技術を活用して、製鉄集塵ダストをはじめ、産業廃棄物、汚染土壌等を処理し、高炉用ペレット、セメント原料の製造、有価金属の回収を行い、埋め立て処分のない100%リサイクル「クローズドシステム」を実現しています。また、微量PCB無害化処理認定を取得しています。



福岡都市開発(有)竹チップセンターでは、竹をチップ化し製紙原料として販売しています。九州では竹の処理に困っていることから、鹿児島県にある中越パルプ工業(株)が補助金を受け、竹チップを原料とした竹紙を開発、製造開始しました。その原料の確保のため竹の産地である八女地方に要請があり竹チップセンターが建設されました。竹は3～4m切断したものを持ち込みで購入しています。また、竹の表面には殺菌効果等特殊な能力がある事から、別用途の開拓を大学と協力して研究中です。



中山リサイクル産業(株)は、建設木くず生木等の破碎施設。東京に比べ合板が少なく生木が多い印象。破碎後は燃料用、ボード用チップとして販売。また、畳を受入れ、破碎したものは木くずチップに混ぜ燃料として販売しています。広大な施設を3名で稼働させていました。



第3回エコドライブ講習会 11/9 日野自動車羽村工場

11月9日(金)快晴。3回目をむかえたエコドライブ講習会(省燃費運転講習会)は、8社14名の参加がありました。毎回参加者の方々は、運転の意識が変わり、省燃費運転を取得し帰られます。また、講習を体験していない組合員の皆さんにも是非体験して頂きたいです。次回は来年春頃の予定です。



参加者皆さんの感想、結果はこちら

視察会報告 11/15～16 西福開発有限会社・ツネイシカムテックス

11月15日(木)安定型最終処分場の西福開発(有)へ年内での契約解除の連絡を受けての訪問。周辺の最終処分場が閉鎖し、その廃棄物を受け入れているが、月2万m³ずつ埋まっている状態。残容量は12万m³。今後施設裏の谷で新たな処分場を開く計画だが、3年後の見込み。処分場までの道が崩れ、往復

を余儀なくされ運搬効率も落ちている。処分場も覆土が間に合っていない状況。ローラーで荷をつぶし風で飛ばないようにしている。排出との契約の関係上、年度末まで受入をお願いした。



11月16日(金)ツネイシカムテックスでは、環境省より石綿無害化処理の認定を受け、行っている処理法についての説明を受ける。「1350度で溶融すること」で熱負荷をかけず安全性を高めた溶融ができる。レベル1のものを中袋サイズで受入。水分が30%を超えても受け入れる。石綿は契約のみで事前協議の必要なし。現在全て関東圏からの搬入。日本で石綿廃棄物の無害化処理認定施設は3件。うち1件は認定返納。1件は自社のみ扱うので、ツネイシカムテックスだけが受け入れ処理をしている。無害化されたスラグは自社使用(自社内の管理型最終処分場の覆土として)するか、リサイクルブロックメーカーへ売却。また、焼却処理時に発生する熱エネルギーを蒸気で回収し発電を行っている。自社内の電気は8割まかなえている。サーマルリサイクル、マテリアルリサイクルともによくできていた。



へ売却。また、焼却処理時に発生する熱エネルギーを蒸気で回収し発電を行っている。自社内の電気は8割まかなえている。サーマルリサイクル、マテリアルリサイクルともによくできていた。

首都高速の安全な走行について 講習会 11/20 オフィス東京

首都高速道路株式会社 保全・交通部 交通管理グループの小沢課長を講師に招き、首都高速の安全な走行について、組合員の運行管理者の方を対象にお話しいただきました。高速道路での事故の多いポイントや、実際に起こった事故例等わかりやすく伺うことができました。本来ドライバーさんに聞いていただきたい講習のため、首都高速道路株式会社では普段から安全大会等、出張講習を行っていることを広く知っていただき、活用していただけたらと思います。



お知らせ

★1月29日(火) ホテルグランドパレスにて、「新春セミナー」の開催が決定いたしました。

詳細は近日ご案内いたします。

★埼玉県環境部との懇談会を11月14日埼玉県教育会館において行いました。葛西産業廃棄物指導課長をはじめ6名、建廃協は島田理事長以下理事8名が出席し、「石綿含有産業廃棄物積替保管施設での取り扱いについて」等、5つのテーマについて率直な意見交換がなされました。

★収集運搬委員会の2011年度組合員収取運搬実績、事故例等の調査結果をホームページ委員会活動の中に掲載しました。

★建設廃棄物協同組合事務局の年末年始休業のお知らせ

12月29日～1月6日 皆様には休業中ご迷惑をおかけすることもあろうかと存じますが、ご理解賜りたくお願い申し上げます。

○建廃協では、NEWSに載せてほしい事柄、また載りたい方も募集中です。どんなことでもかまいません。感想などもぜひこちら→ jimukyoku@kenpaikyo.or.jp まで。